

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	01-01-14-04
事務事業名	指定ごみ袋事業		
		根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
事業開始年度	H16年度～		
大項目 基本目標	安全で快適に暮らせるまちづくり		
中項目 基本施策	生活しやすいまちづくり		
小項目 施策	ごみ処理		
問合せ先	担当課(室)	環境課	
職・氏名	衛生係長・森本和成		
電話	64-1821		

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	ごみ処理を必要とする備前地域の市民・市内業者
目的(何のために)	備前地域で発生するごみ処理にかかる多額の一部を負担してもらうことにより、ごみ減量意識の高揚をはかり減量化・資源化を推進する
行政活動(どのような方法で)	指定ごみ袋を販売することで収入を得ている 燃えるごみ 450袋 450円/10枚 300袋 300円/10枚 200袋 200円/10枚 燃えないごみ 300袋 300円/10枚
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	ごみの減量化・資源化

事業の実績				
実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
販売枚数	枚	1,441,500	1,526,500	1,430,000
販売収入	円	58,447,500	60,825,000	57,490,000
製造枚数	枚	3,900,000	2,000,000	1,000,000
製造コスト	円	25,567,500	1,296,750	7,770,000
販売手数料	円	6,127,382	6,371,492	6,023,323
活動実績				
事業費				
直接事業費		32,566	7,538	14,352
人件費	千円	2,205	1,405	1,858
事業費計		34,771	8,943	16,210
財源				
国県支出金		0	0	0
受益者負担	千円	32,566	7,538	14,352
市一般財源		0	0	0
必要人員	人	0.30	0.25	0.29
結果指標				
結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
販売枚数	枚	1,441,500	1,526,500	1,430,000
結果指標量	枚	1,441,500	1,526,500	1,430,000
対前年比	%	-	105.9%	93.7%
活動コスト	円	6,127,382	6,371,492	6,023,323
単位当たりコスト	円	4.25	4.17	4.21

事業の成果			
成果指標名	1人1日あたり可燃ごみ排出量 (g)	式又は説明	可燃ごみ収集量 (g) / (人口 × 365日)
成果指標量	17年度 723	18年度 666	19年度 627
対前年比		92.12%	94.14%
到達目標値	600	到達目標年度	平成25年



事業の目的、対象、内容、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>	B
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	循環型社会の形成にむけ、ごみの減量化・資源化を進めるために指定ごみ袋による有料化を開始した。増加傾向にあったごみ処理経費の一部負担を公平に市民に求めることや、近隣市町村でも多く取り入れられている手法であることから妥当であるといえる。	
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	効率性評価 <A-E>	C
	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	課題認識	
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを削減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
コスト	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	これまで製造業者が行っていた保管配送業務を当市職員で行うなどコストの削減に努めているが、原油価格の高騰による石油製品の値上げなどの社会情勢もあり製造コストの削減は困難である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
職	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価 <A-E>	B
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する		
有効性の評価		有効性	B

平成20年度の状況			
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	説 明 H19年度よりごみ袋の保管配送業務を環境センター職員で行うことで、コストの減少を図っていたが、原油価格の高騰により石油製品の値上げが進んでいるため、製造コストの増加が懸念される。	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 1,466,000	結果指標量	600

総合評価		評価区分 <A-E>	B
当事業については、ごみ袋を製造し、販売することで事業経費以上の大きな収入を得ている。しかし、販売収入を伸ばすことが必ずしも目的ではない。指定袋の導入によりごみの減量化を図り、ごみ処理経費を削減させることが目的である。販売収入はごみの減量により減少することが予測されるが、それ以上のごみ処理経費の削減効果を期待するものである。			

平成21年度以降の方向性		
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	説 明 平成20年度で廃止・完了
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果